

市民の皆様へ

新型コロナウイルス感染防止対策にかかる南相馬市長メッセージ

市内では、1月にオミクロン株による感染拡大が急速に進み、過去最多となる155名の新規陽性者が確認され、2月以降も、連日、新規陽性者が確認されている状況です。

この間、市では、県と連携し、いち早く強い対策を講じてまいりました。その結果、直近の人口10万人当たりの1週間の新規陽性者数は、県内他市と比較しても低い水準で推移しており、今のところ、クラスターの発生が止まらなくなるような事態は抑えることができているものと考えています。

これもひとえに、市民の皆様をはじめ、医療関係者や事業者の皆様など多くの関係者のご理解、ご協力が結果となって表れているものであり、心より感謝申し上げます。

しかし一方で、県内では、2月1日に1日で過去最多となる600名を超える新規陽性者が確認され、その後も高止まりの状況が続いています。全国的にも連日10万人前後の感染者が確認されているのは皆様ご案内のとおりです。

「いつ、どこで、誰が」感染してもおかしくない状況であり、本市も今後の対応次第では、県内他自治体や全国のように感染拡大の方向に進んだとしても不思議ではないと考えています。

現在の南相馬市の状況を言葉で表現するとなると、「ギリギリのところで踏みとどまっている」というのがしっくりくると考えます。

オミクロン株の流行以降、これまでの経験から大丈夫だと思った事が大丈夫ではなくなっている事が多々あるように感じています。「まさかこんな状況で」という声を聞きます。どんなに努力しても感染リスクがなくなるのがオミクロン株の特徴だとは考えていますが、以下のとおり最近の全国の感染拡大の事例をまとめましたので、これらも参考に、再度、感染対策を徹底いただきますよう、ご理解、ご協力をお願いいたします。

【事業所】

- 昼食や休憩等のちょっとした場面で、マスクをはずした状態での飲食や会話により感染が拡大した事例
- 休憩室や更衣室などで換気が不十分となり、感染が拡大した事例

【学校】

- 運動部活動において、マスクやフェイスシールドを着用していたにもかかわらず、長時間の発声を伴う合同練習会に参加したことにより感染が拡大した事例
- 学校活動においても、半数程度の児童が布マスクやウレタンマスクであったため、感染が拡大した事例

【保育所等】

- おもちゃの共有があり、空間密度が高い状況で、保育所の担任や園児、その家族に感染が拡大した事例

【高齢者施設】

- 入所者がマスク着用なしで集団での健康体操を行っていたほか、施設内の感染防止策（消毒液の設置等）が不十分であったことから感染が拡大した事例
- 送迎中の車内において、換気の窓開けが不十分となり感染が拡大した事例

【その他】

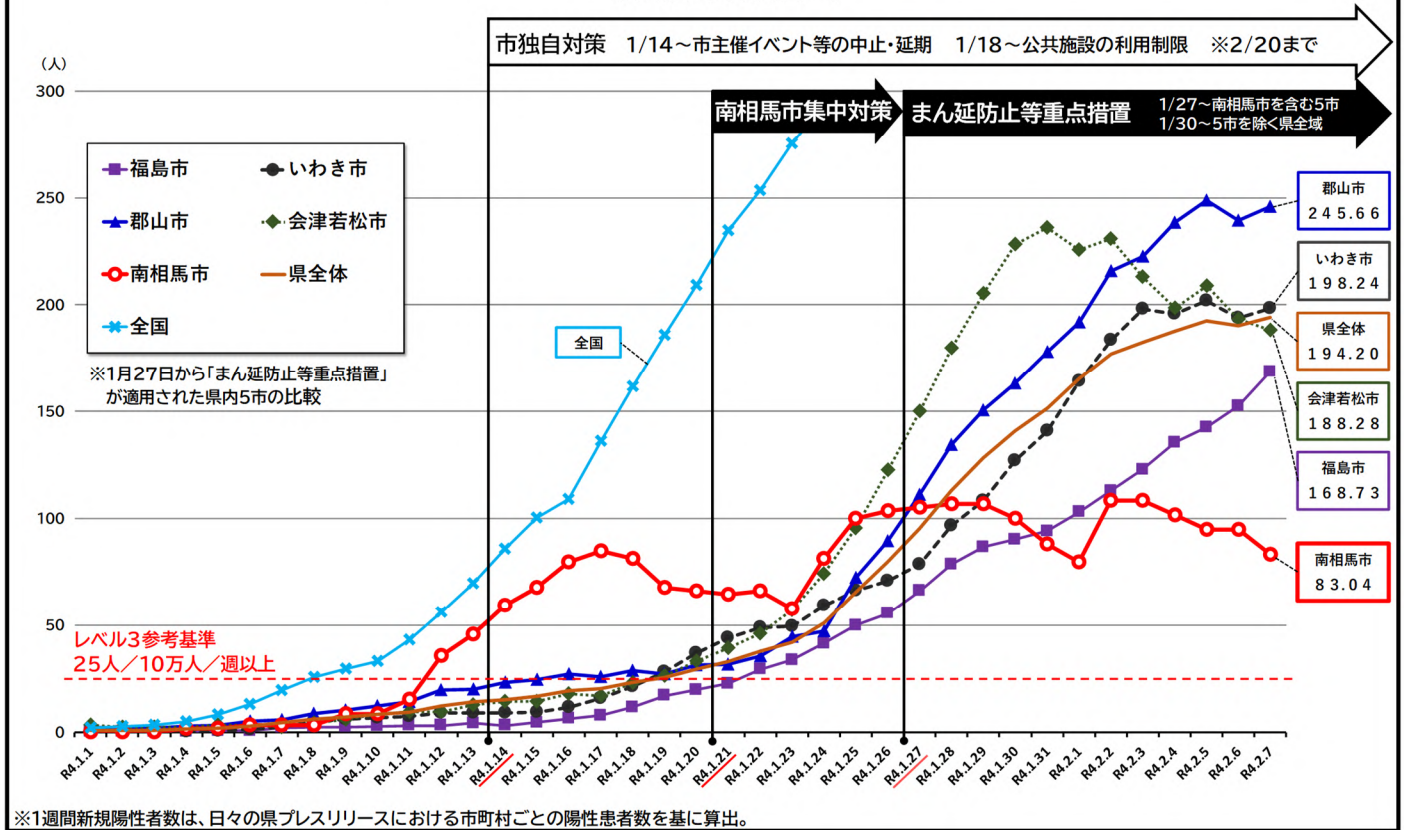
- トイレや洗面所などの共用スペースで、手が触れる部分の消毒頻度が不足し、感染が拡大した事例

令和4年2月9日 午後6時現在

南相馬市長 門馬 和夫

福島県における人口10万人当たりの1週間新規陽性者数

(令和4年1月1日～)



南相馬市新型コロナPCR検査センターの臨時開設について

南相馬市新型コロナPCR検査センター（原町保健センター駐車場内）を
2月11日（祝）・12日（土）・13日（日）に臨時開設します。

【対象者】無症状であるものの感染の不安を感じておられる方

濃厚接触者等の方、発熱等のかぜ症状がある方については検査できませんので医療機関を受診してください。

【受付方法】専用サイトでの予約 <https://covid-kensa.com/minamisoma.html>

予約枠が空いていれば、検査日当日の10分前まで予約が可能です。

ネット環境が無い市民への予約サポート : 080-4514-3237

受付時間：2月11日～13日（9時～12時、13時～15時）

【検査時間】9時から16時まで（お昼の時間帯も検査を行っております。）

【検査対象】南相馬市及び相双地方に住民登録がある方：無料

福島県民：無料（2月28日（月）まで）

福島県民以外の方：1,900円（税込み） 無料検査対象者を除く

予約はこちらのQRコードから



発熱等トリアージ外来の臨時開設について

2月3連休（2月11日～2月13日）は、発熱等トリアージ外来を
2月12日（土）に臨時開設します。

【開設場所】総合病院敷地内の仮設診療室（救急外来駐車場に設置）

【電話番号】0244-22-3185（必ず事前に電話で予約してください）

【予約時間】9時から12時まで 診察は午後